

SR310



TO THE NEXT NEW WORLD

その艇は、新しい世界へと貴方をいざなう。

未知なる世界に心を惹かれる。はじめての体験に心が躍る。
大人になっても、いや、大人だからこそ、その想いは、強く深い。
自分には、足を踏み入れたことのない領域がある。
見たこともない風景が、まだある。
知らなかった欲び。忘れかけていた、ときめき。
そのすべてに気づくとき、新たな「passion」が、心にみなぎる。
もっと深く、より豊かに、さらなる高みへ。
自分を進ませるための、旅のはじまり。
いざなうのは、Super Sportの新たな基準を示す
「YAMAHA SR310」。
さあ、桟橋のその先へ。新しい自分自身へ。









潮風で、チャージする。

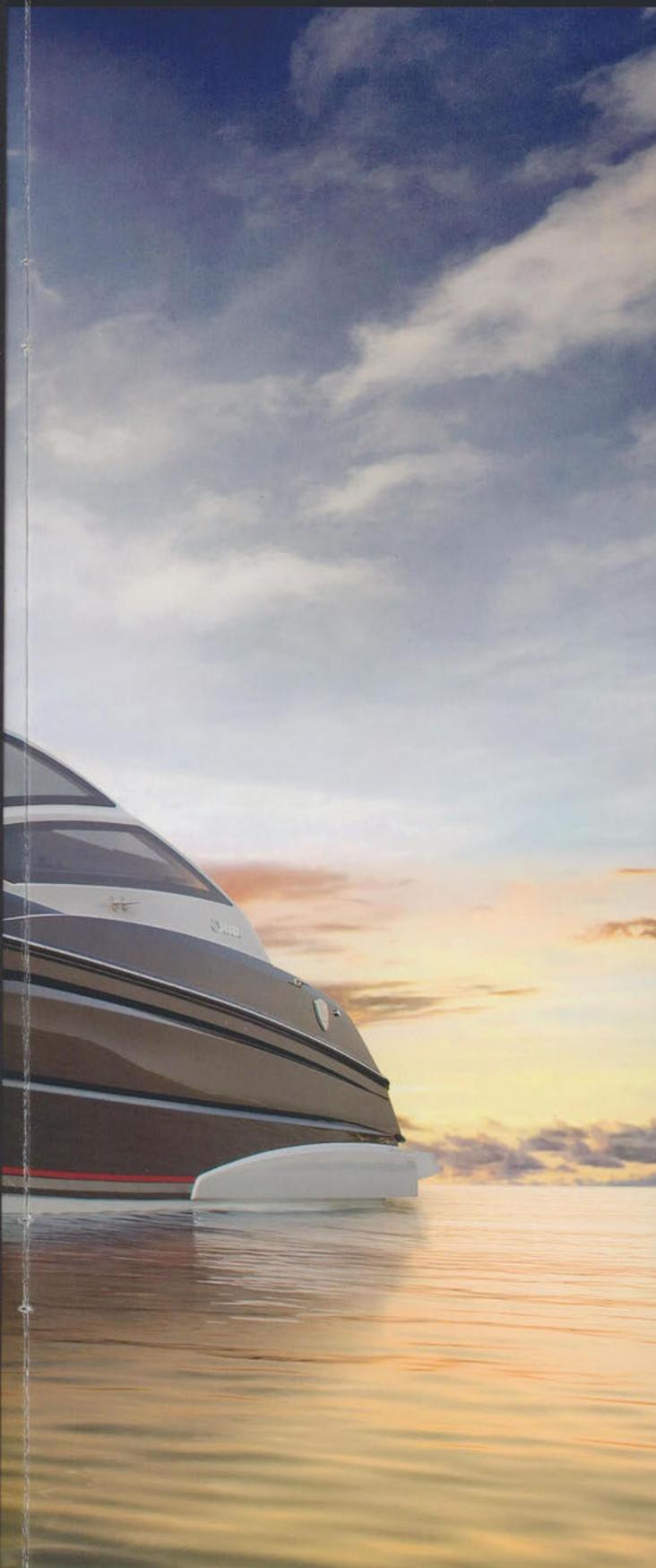
仕事を終え、ジムで汗を流す代わりに、潮風でリフレッシュする。

街中を巡るのではなく、大海原をクルーズする。

心の赴くままに、フットワークは軽く。

私は、人とは違うやり方で、明日への力をチャージする。





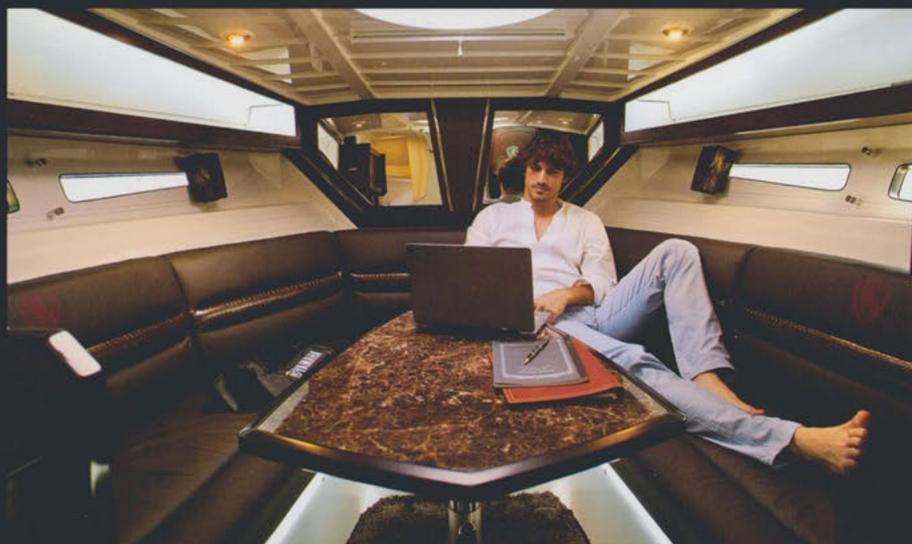
別世界の、オーナーになる。

ここは書斎であり、隠れ家であり、リゾートであり、ステージである。

海の上に、もう一つの居場所を持つ。

それだけで、こんなにも世界は広がる。

陸から離れ、日常から離れ、特別な時が奏でられていく。



※ソファ・ベッド上や遊泳シーン以外では履物をご着用ください。
※写真には、オプション装備品および、撮影のための小道具が含まれています。



※洋上にて錨泊中です。※ボートタイプのライフジャケットを使用しています。

太陽に、恋をする。

大海原に二人きり。隔絶は、時間を濃密にする。

まばゆい光の、その下で、ゆるやかに流れていく時間。

その一瞬一瞬を愛おしいと思う。

豊かな人生とは、かけがえのない時間の積み重ねなのだから。



※女性はボートタイプのライフジャケットを使用しています。



※海上にて鑑賞中です。

※ソファやベッド上や遊泳シーン以外では履物をご着用ください。
※写真には、オプション装備品および、撮影のための小道具が含まれています。





新たな基軸は、新たな発想から生まれる。

NEW CONCEPTION

日本のトップビルダーとしての
知と技を結集することで、
ボートの世界に、また一つ革新が生まれた。
YAMAHA が世界に誇る船外機の特長を、
最大限に引き出し活かすこと。
同時に、船外機艇ゆへの制約を打ち破り、
新たな発想で、その可能性を広げること。
この2つのアプローチから、導き出した
ひとつの ANSWER。
それが、YAMAHA SR310である。



これまでの美の概念さえくつがえす、斬新なフォルム

まったく新しい世界のはじまり。
この艇をひと目見ただけで、そう予感することができるだろう。
スクエアパウのグラマラスなライン、精悍な表情を見せる
ウィンドシールドと流麗な曲線を描くサイドウィンドシールド、
そして船外機艇のイメージを塗り替える、斬新なバックサイドビュー。
旧来の常識にとらわれることなく、デザインを突き詰めることで生まれた、
この存在感こそが、新たな美の指標となる。

船外機艇の未来を拓くトランサム・レボリューション

従来の船外機艇が、船外機の周囲に装飾を配すことを
頑なに拒み続けてきたのに対し、YAMAHA SR310では斬新な
トランサム・レイアウトを採用することで、かつてない親水性を持つ、
広いプラットフォームを実現。

海へのエントリーは、これまで以上に容易となった。

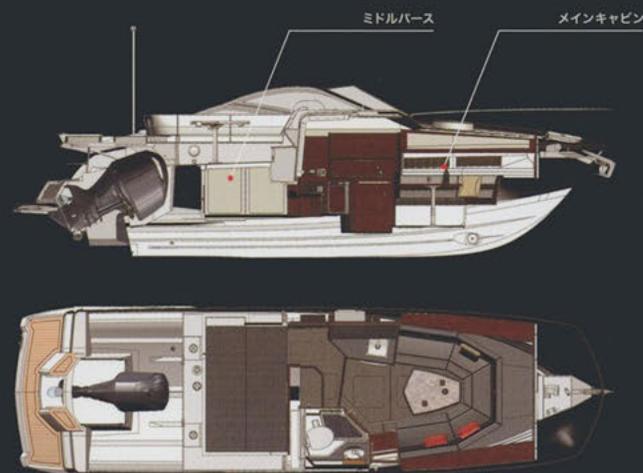
※特許出願中(国際出願番号:PCT/JP2010/000116)

ボートライフの世界を広げるデッキスペース

新たなゆとり、新たな楽しみを体感できる空間をいかに
増やすことができるか。それも、今回の重要なテーマである。
スクエアパウの採用による広いパウデッキからL字型のラウンジタイプの
シート、さらには船外機上部に生まれたサンベットのへ。
このボリューム感のあるデッキスペースが、
ボートライフをさらに豊かなものにする。

船外機艇ならではの、広々としたインテリアスペース

ゆったりとした室内空間を確保できることは、船外機艇の大きなメリット。
そのメリットを最大限に引き出し、より広く、よりのびやかなスペースを実現する
ことが、船外機艇の魅力を増幅させることにつながると言えるだろう。
ルーミーなメインキャビンや、寛ぎのミドルバースなど、
広いインテリアスペースが、ひとつ上の安らぎをもたらす。



ドライネス効果にも大きく貢献する、スクエアパウ

デッキエリアが大きく拡大しているため、船首デッキ上でのロープワーク等が
快適に行える。また、それに伴いパウフレアも拡大しているため、
抜群の波落とし効果が実現。さらにキャビン内パウバースが広くなり、
ラウンジシートにゆとりをもたらしている。



※ソファやベッド上や遊泳シーン以外では履物をご着用ください。

際立った安定性をもたらす「A.R.B.」

チャインに下向きの角度をつけ、船側にブレード形状を持つ独自のA.R.B. (アンチ・ローリング・ブレード)。ヤマハ独自のポート開発システム「Y.P.D.S.」(YAMAHA Performance Development System)のシミュレーション技術と実艇によるチューニング技術を駆使し、1mm、1°にこだわり抜いた成果が、停泊時の静止安定性だけでなく、波浪中の横安定性や、航走時の走行安定性も実現した。



抜群の乗り心地を実現する、ヤマハ独自の「W.T.B.」

船底のキール部分を大きくつまみ出したような独特な形状を持つW.T.B. (ウェーブ・スラスター・ブレード)が、水中の大きな抵抗となり、風に流される距離や船首が風下に向くのを抑え、船外機艇でありながら、船内機艇に近い、優れた風流れ抑止性能を発揮。また、走行時の乗り心地においても、深いV角度により着水時のショックを和らげ、衝撃を大幅に低減させる。

スーパースポーツとしての資質を決定づける走りのDNA

YAMAHAが脈々と受け継いできた走りのDNAを、さらなる高みへと昇華させることも、今回の大きな課題だった。独自の設計技術と高精度な生産技術を駆使し船体を軽量化。船体とパワフルなエンジンとのベストマッチングを求め、試行錯誤を繰り返すことで辿り着いたこの船型には、オールヤマハの粋が凝縮されていると言ってもいいだろう。

世界に誇るYAMAHAの技術を結集した4ストローク船外機



SR310は、F300とF350の船外機を選択可能。SR310 Xは、F350船外機搭載モデル。3タイプのバリエーションがある。F300は、ハイパワーとコンパクト性を両立させた最先端の4ストロークエンジン。F350はV型8気筒エンジンの採用により、卓越したパワーとトルクを誇る。その圧倒的な加速性能とスピード性能、そして優れた燃費パフォーマンスは、スーパースポーツを新たな次元へと導く。

さまざまな角度から向上させた、船外機のアドバンテージ

船外機は海面からフルチルトアップすることができるため、係留保管時の信頼性も高まる。また、キャビン艇並みの静粛性も実現。洋上でのプロペラ交換も可能である。



※洋上にて鑑泊中です。※ボートタイプのライフジャケットを使用しています。
※ソファ・ベッド上や遊泳シーン以外では履物を着用ください。



EXTERIOR

ラウンジシート、サンベッド、スイミングプラットフォームの採用により、ゆとりある洋上のコテージとなるデッキレイアウトを実現。

船外機艇のイメージを覆す、斬新なデザインのバックサイドビューが、新たなボートライフを予感させます。

■ デッキレイアウト ■ サンベッド*1 ■ ラウンジシート ■ コックピット ■ シンク&フォースット

※写真ナンバーの ■ はSR310 X、□ はSR310 F300/F350 の仕様となります。
*1 サンベッドは停泊・係留時のみ使用できます。走行時にはサンベッドには乗らないでください。

SR310 X



SR310 F300/F350



※写真には、オプション装備品および、撮影のための小道具が含まれています。





INTERIOR

デッキのラウンジシートから続く船内は、船外機の採用とスクエアパウがあいまって抜群の広さを実現。上質な素材や照明演出により、仲間との至福のマリーナステイをお届けします。

▲ SR310 X インテリア □ SR310 F300/F350 インテリア

● フルフラットシート ○ ギャレースペース ■ ミドルバース ■ トイレルーム

※写真ナンバーの ■ はSR310 X、□ はSR310 F300/F350、■ は共通仕様となります。



※写真には、オプション装備品および、撮影のための小道具が含まれています。

Specifications

	SR310 F300	SR310 F350	SR310 X
登録型式	E3S1	E3S1	E3S1
全長	9.43m(30 feet 11 inches)	9.43m(30 feet 11 inches)	9.43m(30 feet 11 inches)
全幅	2.69m(8 feet 10 inches)	2.69m(8 feet 10 inches)	2.69m(8 feet 10 inches)
全深さ	1.89m(6 feet 2 inches)	1.89m(6 feet 2 inches)	1.89m(6 feet 2 inches)
艇体質量	2,585kg	2,585kg	2,585kg
完成質量	2,879kg	2,976kg	2,976kg
搭載エンジン	F300BETX	F350AETX	F350AETX
搭載エンジン出力	220.7kW(300ps)	257.4kW(350ps)	257.4kW(350ps)
燃料タンク容量	400ℓ	400ℓ	400ℓ
清水タンク容量	100ℓ	100ℓ	100ℓ
定員	10名	10名	10名
航行区域	限定沿海	限定沿海	限定沿海

主要装備品・オプション一覧

Exterior

●:標準装備品 | OP:オプション装備品 | K:工場オプション | -:設定なし

ハル&デッキ	F300	F350	X	ハル&デッキ	F300	F350	X	操船部	F300	F350	X
パウロラー	●	●	●	ガンネル(ステンレス)	K	K	●	カップホルダー	●	●	●
アンカー	OP	OP	OP	トーイングフック	●	●	●	クーラーボックス	●	●	●
アンカー(ステンレス)	OP	OP	OP	パウロッカー	●	●	●	キャビンコンパニオンドア	●	●	●
パウクリート	●	●	●	スターンハッチ	●	●	●	トランサムドア	●	●	●
パウレール	●	●	●	スィミングプラットホーム	●	●	—	フットライト	●	●	●
スプリングクリート	●	●	●	スィミングプラットホーム(木目調)	—	—	●	クッション類口ゴリ織	—	—	●
スターンクリート	●	●	●	スィミングラダー	●	●	●	シンク&フォーシット	●	●	●
フェンダークリート	●	●	●	プロペラ点検ハッチ	●	●	●	コクピットテーブル	●	●	—
ウィンドラス	OP	OP	OP	ウィンドシールド	●	●	●	コクピットテーブル+人工大理石仕様	—	—	●
ウィンドラス用クリート	●	●	●	サイドウィンドシールド	●	●	●	コクピットカーペット	K	K	—
ハルカラー(ブラック)	K	K	●	ポートフック	●	●	●	コクピットフロア(木目調)	—	—	●
X専用立体エンブレム&ラインテープ	—	—	●	立体エンブレム	—	—	●	コンパス	OP	OP	OP
ラインテープ(シルバー)	K	K	—	アフトデッキシャワー	K	K	K	メーターリング(メッキ仕様)	—	—	●
スターンレール	●	●	●	デッキウォッシュ	K	K	K	手動油圧ステアリング	●	●	●
スタームレール	●	●	●	操船部				ステアリングホイール	●	●	—
パウスカイトハッチ	●	●	●	ドライバーズシート	●	●	●	X専用ステアリングホイール	—	—	●
航海灯	●	●	●	ドライバーズシートダンパー	●	●	●	スイッチパネル	●	●	●
停泊灯	●	●	●	ラウンジシート	●	●	●	Y-COP(船外機蓋難抑止システム)	OP	OP	OP
ポートライト	●	●	●	サンベッド*1	●	●	●				

*1 サンベッドは停泊・係留時のみ使用できます。走行時にはサンベッドに座らないでください。

Interior

メインキャビン	F300	F350	X	パース	F300	F350	X	その他	F300	F350	X
カーペット	●	●	—	ダイネットティテーブル	●	●	●	陸電装置(充電器含む)*2	K	K	K
X専用カーペット	—	—	●	スカイトスクリーン	●	●	●	GPS魚探	OP	OP	OP
照明	●	●	●	ポートライトカーテン	K	K	K	エアコン(Be-Cool:陸電装置OPとセット)	K	K	K
間接照明	—	—	●	ミドルパース				清水タンク(固定式)	●	●	●
マリンオーディオ	OP	OP	OP	スモールウィンドウ	OP	OP	OP	清水ポンプ	●	●	●
ACコンセント*2	K	K	K	マット	●	●	●	フラップ	K	K	K
ギャレー				ミラー	●	●	●	スラスター(パウ)	K	K	K
シンク&フォーシット	●	●	●	LED照明	●	●	●	スラスター(パウ&スタン)	K	K	K
ハンドレール	●	●	●	トイレルーム				水中ライト	OP	OP	OP
冷蔵庫	●	●	●	ハンドレール	●	●	●				
ギャレー物入れ	●	●	●	電動マリントイレ	●	●	●				
LED照明	●	●	●	シャワーカーテン	●	●	●				
パース				ミラー	●	●	●				
ハンギングロッカー	●	●	●	シェルフ	●	●	●				
ミラーボード	●	●	●	照明	●	●	●				
ラウンジシート	●	●	—	シンク&フォーシット	●	●	●				
X専用本革ラウンジシート	—	—	●	ペーパーホルダー	●	●	●				
サイドシェルフ	●	●	●								

*2 陸電装置またはBe-Cool装備の場合は、ACコンセントが付属します。
※電子レンジ、テレビは取り付けスペースを準備しています。



ヤマハ発動機株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-090-819
 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日等を除く） 9:00～12:00 13:00～17:00

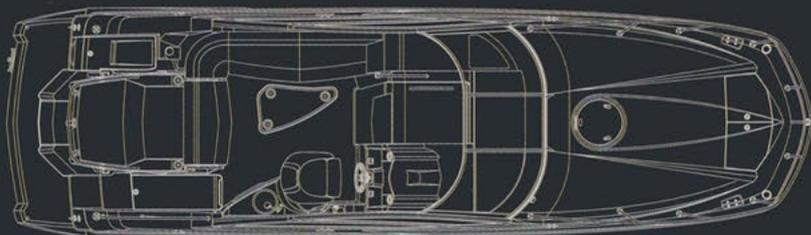
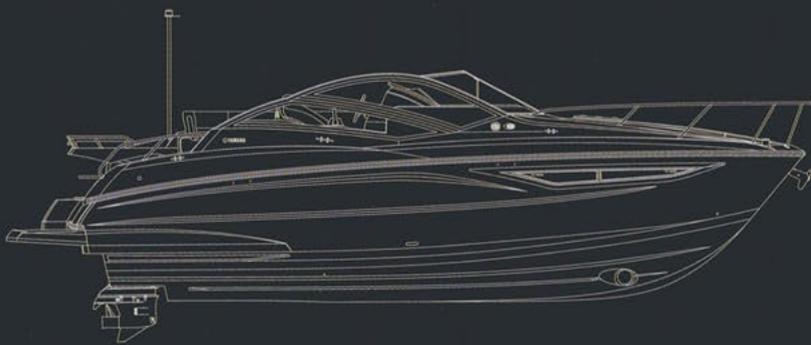
●ヤマハマリンクラブ「シースタイル」のお問い合わせは、マリンホットライン「なみをみようよ」か、ヤマハマリンホームページでご確認いただけます。
www.yamaha-motor.jp/marine/ ● ☎ 0120-730-344

正しく安全にお乗りいただくために、製品のお買い上げ後は必ず取扱説明書・保証書をよくお読みください。
 また、製品のラベル類の表記内容もご確認ください。

◎法規とマナーを守り、周囲や自然環境に十分配慮し安全な航行を心がけましょう。◎定期点検・整備を確実に実施し、出航前の点検・整備を怠りましょう。◎安全備品の確認を行い、海技免許・検査証書を必ず携帯してください。◎乗船者は安全のためライフジャケットを着用しましょう。◎定員を守りましょう。◎天気予報を確認し、常に気象に注意を払って無理のない航行をしましょう。◎航行計画をたて、事前にマリーナなどに届けを出しましょう。◎立ち入り禁止水域や船舶航行の頻繁な水域は避けましょう。◎漁業従事者に迷惑をかけないようにしましょう。◎海を汚さないようにしましょう。◎航行中、キャビン内に伝わる衝撃は予想以上に大きいものです。乗員に気を配り、必要に応じて注意喚起を行ってください。

●商品名は、大きさや長さの目安です。正確な数値については主要諸元などで、ご確認ください。●本仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。●写真の中にはオプション装備品および撮影のための小道具を含むことがあります。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りします。●カタログに掲載のモデルは、国内のみの販売に限定させていただきます。詳しくは、販売店までお問い合わせください。

このカタログは2012年12月現在のものです。



ヤマハ発動機株式会社
 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

021109-1212 ©3-b1

